

治水事業

国が管理する一級河川釧路川水系において、北海道総合開発計画に基づき、強靱で持続可能な国土の形成に資するインフラ整備、老朽化対策の推進を図るとともに、農林水産業や観光等を担う生産空間を支える治水事業等を実施します。

令和7年度は、近年の災害や気候変動の影響、釧路湿原の遊水効果を保全するとともに流域治水プロジェクト2.0に基づくハード・ソフト一体の対策など減災に向けた取り組みを実施します。

あわせて、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境など、川に関する情報を効果的に発信するとともに地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」プロジェクトを推進しています。

治水事業の概要

事業区分	地区等	事業の概要
河川改修	釧路川	洪水による災害の発生防止、軽減を図ることを目的に河道の掘削、堤防の整備などを行います。
河川維持修繕	釧路川	堤防や樋門などの河川管理施設の維持管理を行います。
総合流域防災対策事業	—	火山噴火に対する危機管理などの検討を行います。



釧路川の河川改修状況



かわたび
ほっかいどう



都市水環境整備事業

恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成に資するため、釧路湿原の自然環境保全・復元を目的とした自然再生事業を推進します。

都市水環境整備事業の概要

事業区分	地区等	事業の概要
総合水系環境整備事業	釧路川	幌呂地区の湿原再生、ヌマオロ地区の旧川復元などの釧路湿原自然再生事業を行います。

北海道開発局公式YouTube channel『hkd_mlitchannel』
釧路開建動画「釧路湿原自然再生協議会 現地見学会」



釧路湿原旧川復元



湿原自然再生



水・物質循環



ヌマオロ地区の旧川復元(釧路湿原自然再生事業)

防災対策

釧路・根室地方では、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震及び津波の発生が緊迫しており、さらには、近年の激甚化・頻発化する自然災害や火山噴火などの被害も懸念される地域です。

釧路開発建設部では、災害に備え地域の「自助」「共助」の強化などの防災力向上を図るとともに、災害発生時に速やかな地域支援を行うため、関係機関、地方公共団体等と緊密に連携した取組を行っています。

災害時の主な支援対策

○職員派遣による支援

・TEC-FORCE(Technical Emergency Control Force)

テックフォースとは「緊急災害対策派遣隊」のことです。

近年激甚化する大規模な自然災害に際して、被害状況の把握や被災地の早期復旧等に対する技術的支援など、被災した地方自治体の災害復旧を支援します。

・リエゾン(Liaison)

リエゾンとは「現地情報連絡員」のことです。

大規模な災害が発生した場合、又は発生のおそれがある場合に地方公共団体等に職員を派遣し、災害情報や開発局への支援要望等の情報収集及び提供、災害対策用機械、支援資機材等に関する連絡調整を行います。

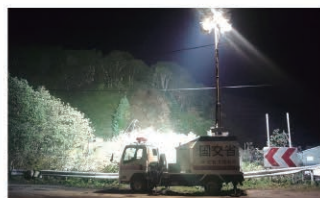
○災害対策用機械による支援

災害時の緊急対応や情報通信手段の確保のための各種災害対策用機械を配備し、災害時には速やかに出動し被害の軽減を図ります。これらの災害対策用機械は地方自治体等の要請に基づき貸与することが可能です。

このほか、自治体等と連携し、防災訓練や防災教育を行い地域の防災意識の向上を目的とした取組を行っています。



令和6年 能登半島地震による被災状況調査(石川県輪島市)



令和6年 土砂崩れによる照明車の支援(羅臼町)



令和6年 大雨による排水ポンプ車の排水支援(標茶町)



令和6年 災害対策用機械を用いた1日防災学校(釧路町)



国土交通省 川の防災情報

"気象"×"水害・土砂災害"情報マルチモニタ